

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1740090	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜公園再整備事業				
担当部名	都市建設部		担当課名	歴史まちづくり課	
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成25年度～令和10年度		根拠法令・関連計画	都市公園法、岐阜市都市公園条例、 地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜公園が持つ信長公居館跡などの歴史的価値と、金華山・長良川などの豊かな自然環境を活かした本格的な「歴史公園」として再整備を推進する。
事業の内容		・信長公が活躍した戦国時代の歴史的価値の顕在化 ・歴史的価値を学習するための施設整備 ・近代の歴史的資産や自然と調和した都市公園としての整備
事業の 対象	何を	岐阜公園
	誰に	市民及び観光客
	どのくらい	・ガイダンス機能や庭園の整備 ・近代に建設された建造物を活かす修景整備、広場機能の確保、緑陰やせせらぎを楽しめる散策路の整備など
令和3年度 (実施内容)		・忠節用水路の文化的な景観や周辺の自然景観などを活かしたせせらぎ緑道整備を推進 ・国史跡岐阜城跡と連携した施設整備や民間活力を活かした施設整備などの検討を実施 ・公園拡張区域の建物補償と用地取得を実施

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	13,260	390	12,675	390	16,796	520
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	13,260	390	12,675	390	16,796	520

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		420,060	458,271	355,222
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託費	21,843	26,139	12,718
	用地・補償費	324,008	377,496	236,249
	工事費	73,037	53,918	106,053
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		420,060	458,271	355,222

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		433,320	470,946	372,018

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金		122,790	338,400	258,656
県支出金				
市債		161,600	91,100	45,300
使用料・手数料				
その他				
計(F)		284,390	429,500	303,956

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		148,930	41,446	68,062

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市民及び観光客	市民及び観光客	市民及び観光客
受益者数	約110万人	約66万人	約67万人
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)）

活動指標名	公園施設の新設・改修		単位	箇所
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	4	1	1	
実績値	4	1	1	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	来園者数の増加		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	1,120,000	1,120,000	
実績値	—	659,261	671,769	
達成状況	—	×（未達成）	×（未達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	シビックプライドの醸成と観光振興による産業活性化を図るため必要である。 管理者である本市が担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	再整備を進めることで、観光拠点にふさわしい歴史公園としての価値が高められている。 来園者へのサービスの充実を図るため、民間活力の導入について、継続して検討する必要がある。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が続いていたが、岐阜公園の来園者数は増加するなど、整備効果が得られている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	来園される皆さまが利用することができ、適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	岐阜公園が持つ歴史的価値と金華山・長良川の自然環境を活かした本格的な「歴史公園」として再整備を推進するとともに、「国史跡岐阜城跡」との連携や民間活力を活かした施設整備の検討など、全国に誇る歴史資産、観光資源としての魅力を高められるよう、今後も継続して実施する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1740090	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	「ぎふ・いざナビ」を活用したまちなか歩き支援事業				
担当部名	都市建設部		担当課名	歴史まちづくり課	
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成18 年度～	年度	根拠法令・関連計画	まちなか歩き構想	

【2.事業概要】

事業の目的		携帯電話とQRコードを活用した「ぎふ・いざナビ」や案内マップ「まちなか歩きガイド」により、まちなかを歩きを支援するための情報(観光・歴史・散策コースなど)を提供する。
事業の内容		・岐阜市ケータイサイト「ぎふ・いざナビ」で、歴史文化・観光情報を発信 ・QRコードを、歩行者系サイン(案内板)やバス停時刻表、観光施設などに設置 ・折たたみ式のマップを印刷・配布(1万部)
事業の 対象	何を	歴史文化、観光、散策コースの情報
	誰に	市民及び観光客
	どのくらい	・「ぎふ・いざナビ」はコンテンツ数213 ・「まちなか歩きガイド」は1万部(A2版カラー両面刷り、ミウラ折り)作成、長良川右岸(長良地区)・岐阜公園周辺から加納地域までの中心市街地の情報を掲載
令和3年度 (実施内容)		・「ぎふ・いざナビ」で、市の歴史や観光などの情報を発信した。 ・「まちなか歩きガイド」を1万部作成し、公共施設などで配布した。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,720	80	1,625	50	1,615	50
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	2,720	80	1,625	50	1,615	50

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		3,996	1,216	2,006
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	マップ印刷代	3,800	1,018	1,018
	いざナビ保守管理	196	198	988
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		3,996	1,216	2,006

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		6,716	2,841	3,621

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金		1,226		
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他		130	90	175
計(F)		1,356	90	175

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		5,360	2,751	3,446

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市民及び観光客	市民及び観光客	市民及び観光客
受益者数	38,922	11,396	11,748
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	138	241	293

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	マップの印刷		単位	部
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	25,000	10,000	10,000	
実績値	25,000	10,000	10,000	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	本市の歴史や文化に触れる人数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	36,000	21,000	21,000	
実績値	37,421	23,879	20,000	
達成状況	○（達成）	○（達成）	×（未達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	まちなかを歩いて巡る「まちなか歩き構想」を実現するために必要である。 市民及び観光客がまちなか散策をするため、市が歴史文化、観光などの情報を提供することは必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	QRコードなどにより、まちなか歩きに必要な情報を提供することで得られる効果とコストを比較すると妥当である。 情報の多言語化など、市民や観光客がより「歩き」を楽しむことができる仕組みに発展させる必要がある。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	新型コロナウイルス感染拡大の影響もある中でも、概ね目標に近い方々に本市の歴史や文化に触れていただいております、効果を上げています。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	平等に利用することができ、適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	市民や観光客に必要な観光名所の解説などの情報提供ツールとして効果があるため、今後も継続して実施する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1740090	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	まちなか歩き回廊推進事業				
担当部名	都市建設部		担当課名	歴史まちづくり課	
実施方法	委託(出資団体)	補助等の種類	-	実施主体	(一財)岐阜市にぎわいまち公社 (公社)岐阜市シルバー人材センター
実施期間	平成19 年度～	年度	根拠法令・関連計画	まちなか歩き構想	

【2.事業概要】

事業の目的		まちなかを歩いて巡り、ゆったりとした時間を過ごし楽しむことのできる「まちなか歩き」を推進する。			
事業の内容		・ウォーキングイベントを実施 (金華地区における歴史をテーマとしたウォーキング) ・まちなか歩きの実態および促進状況を把握評価するための歩行者交通量調査を実施 (長良川右岸地区・金華地区・加納地区の平日及び休日)			
事業の 対象	何を	まちなか歩きのイベント			
	誰に	市民及び観光客			
	どのくらい	初夏と秋に実施(初夏は半日、秋は2日程度)			
令和3年度 (実施内容)		・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントは初夏、秋ともに中止 ・歩行者交通量調査を実施(平日11/10、休日11/14)			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,360	40	1,300	40	646	20
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,360	40	1,300	40	646	20

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		2,478	2,490	638
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	イベント開催	1,878	1,878	0
	交通量調査	600	612	638
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		2,478	2,490	638

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		3,838	3,790	1,284

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		3,838	3,790	1,284

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	イベント参加者	イベント参加者	イベント参加者
受益者数	2,421	3,879	0
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,585	977	

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	イベントの開催		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	2	2	2	
実績値	1	1	0	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	本市の歴史や文化に触れる人数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	36,000	21,000	21,000	
実績値	37,421	23,879	20,000	
達成状況	○（達成）	○（達成）	×（未達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	まちなかを歩いて巡る「まちなか歩き構想」を推進するために必要である。
		市民及び観光客にまちなか散策を楽しんでいただくため、市が歴史文化、観光などのイベントを定期的開催することは必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となったが、例年、ウォーキングイベントは千人規模の参加があり、コストと比較すると効果を上げている。
		委託先のにぎわいまち公社が持つ、地域住民やまちづくり団体とのネットワークを活用し、地域に根差した内容のイベントになっている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	新型コロナウイルス感染拡大の影響もある中でも、概ね目標に近い方々に本市の歴史や文化に触れていただいております、効果を上げている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	平等に利用することができ、適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	まちなかの回遊性向上を図り、にぎわいを創出するため、今後も継続して実施する。実施に際しては、「まちなか歩き構想」に基づき、趣向を凝らしたイベントとする。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1740090	004
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	三輪の歴史文化散策構想実施事業				
担当部名	都市建設部	担当課名	歴史まちづくり課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成21 年度～	年度	根拠法令・関連計画	三輪の歴史文化散策構想	

【2.事業概要】

事業の目的		三輪地区の文化財及び歴史文化資産の価値を地域住民、市民及び来訪者に知っていただくため、それらを巡るための散策コースを設定し周知する。
事業の内容		折たたみ式のマップを印刷・配布(1万部)
事業 の 対象	何を	三輪地区の歴史文化の情報
	誰に	市民及び観光客
	どのくらい	マップを1万部(A2版カラー両面刷り、ミウラ折り)作成
令和3年度 (実施内容)		「三輪の歴史文化散策マップ」を1万部作成し、公共施設などで配布した。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,020	30	975	30	969	30
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,020	30	975	30	969	30

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,018	1,018	1,018
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	マップ印刷代	1,018	1,018	1,018
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		1,018	1,018	1,018

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,038	1,993	1,987

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他	80	80	80
計(F)	80	80	80

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,958	1,913	1,907

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市民及び観光客	市民及び観光客	市民及び観光客
受益者数	10,000	10,000	10,000
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	196	191	191

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	マップの印刷		単位	部
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	10,000	10,000	10,000	
実績値	10,000	10,000	10,000	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	本市の歴史や文化に触れる人数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	36,000	21,000	21,000	
実績値	37,421	23,879	20,000	
達成状況	○（達成）	○（達成）	×（未達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	「三輪の歴史文化散策構想」にある散策コースの情報を市民及び観光客に周知し、活用してもらうために必要である。 市民及び観光客が地域を散策するため、市が地域の歴史文化の情報を提供することは必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	持ち運びに適した(ミウラ折)散策マップの配布により得られる歴史文化資産の周知効果とコストを比較すると妥当である。 マップは、地元の自治会連合会との協働で作成している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	新型コロナウイルス感染拡大の影響もある中でも、概ね目標に近い方々に本市の歴史や文化に触れていただいております、効果を上げています。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	平等に利用することができ、適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	恒常的な需要があり、開発が進む三輪地区の歴史文化及び散策コースの情報発信に効果があるため、今後も継続して実施する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1740090	005
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ウォーキングコース整備				
担当部名	都市建設部		担当課名	歴史まちづくり課	
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成24 年度～	年度	根拠法令・関連計画	社会資本総合整備計画	

【2.事業概要】

事業の目的		目的地まで歩行者が歩きを楽しみながら移動する快適な歩行環境づくりを行う。			
事業の内容		主要導線及びウォーキングコースに路面標示及び案内板を設置する。			
事業の 対象	何を	路面標示及び案内板			
	誰に	市民及び観光客			
	どのくらい	・路面標示:長良橋通り57枚、金華橋通り43枚、御鯡街道48枚 ・案内板:長良川ウォーキングコース2基			
令和3年度 (実施内容)		・路面標示の点検清掃及び修繕(修繕に合わせて多言語化)			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	170	5	163	5	162	5
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	170	5	163	5	162	5

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		567	767	768
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	点検清掃・修繕多言語化	567	767	768
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		567	767	768

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	737	930	930

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	737	930	930

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市民及び観光客	市民及び観光客	市民及び観光客
受益者数	－	－	－
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	路面標示の貼付		単位	枚
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	148	148	148	
実績値	148	148	148	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	本市の歴史や文化に触れる人数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	36,000	21,000	21,000	
実績値	37,421	23,879	20,000	
達成状況	○（達成）	○（達成）	×（未達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	歩行者が歩きを楽しみながら移動できる環境は必要性が高い。
		歩行環境の整備は自治体が担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	まちなかを安心して、また健康を意識して歩いてもらえる効果とコストを比較すると妥当である。
		市政モニターへのアンケートにより、ニーズがある路線に施工している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	新型コロナウイルス感染拡大の影響もある中でも、概ね目標に近い方々に本市の歴史や文化に触れていただいており、効果を上げている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	平等に利用することができ、適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	安心して街中を歩いてもらいかつ、健康を意識してもらうために、引き続き路面標示などにより、トイレや施設までの距離、歩数、消費カロリーなどの情報を提供していく。また、近年増加している外国人観光客に対応するため、多言語化を順次進めていく。